



## 2026年1月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月29日

上場会社名 株式会社トリケミカル研究所 上場取引所 東  
 コード番号 4369 URL <https://www.trichemical.com>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長執行役員（氏名） 太附 聖  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役執行役員（氏名） 鈴木 欣秀（TEL）0554(63)6600  
 半期報告書提出予定日 2025年9月12日 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年1月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年2月1日～2025年7月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年1月期中間期	12,375	55.2	3,177	63.9	3,800	41.8	2,776	36.7
2025年1月期中間期	7,974	41.8	1,939	76.2	2,680	40.6	2,031	39.8

（注）包括利益 2026年1月期中間期 2,840百万円（30.4%） 2025年1月期中間期 2,177百万円（39.1%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年1月期中間期	85.45	—
2025年1月期中間期	62.51	—

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年1月期中間期	41,764	33,290	79.7
2025年1月期	36,944	31,587	85.5

（参考）自己資本 2026年1月期中間期 33,290百万円 2025年1月期 31,587百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年1月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2026年1月期	—	0.00	—	—	—
2026年1月期（予想）	—	—	—	35.00	35.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年1月期の連結業績予想（2025年2月1日～2026年1月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	21.7	5,500	4.6	6,530	△0.8	4,800	△3.3	147.71

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 ー社(社名) 、除外 ー社(社名)
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年1月期中間期	32,498,640株	2025年1月期	32,498,640株
② 期末自己株式数	2026年1月期中間期	1,889株	2025年1月期	1,810株
③ 期中平均株式数(中間期)	2026年1月期中間期	32,496,785株	2025年1月期中間期	32,496,897株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2025年9月1日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書 .....	6
中間連結会計期間 .....	6
中間連結包括利益計算書 .....	7
中間連結会計期間 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(会計方針の変更に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9
(重要な後発事象) .....	9
3. 補足情報 .....	10
(顧客との契約から生じる収益を分解した情報) .....	10

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、引き続き企業の賃上げやエネルギー価格補助政策等により、景気は緩やかな回復の動きが見られましたが、物価上昇に伴う個人消費の停滞や米国の関税政策、原油価格の高騰等により、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループの主要な販売先であります半導体業界におきましては、生成AIの急速な普及に伴う大規模データセンター投資やPC・スマートフォンへのAI機能搭載拡大、自動車分野の需要が増加している一方、中国市場では地政学リスクへの対応の反動等により、一部で在庫調整の動きが見られました。

このような状況下、当社グループといたしましては、中期経営計画における経営方針に基づき、生産性の向上及び半導体製造用化学化合物の生産・開発能力の向上を推し進め、新規エッチング材料等の生産拠点である南アルプス事業所では大量生産に向けて各種評価を進めております。また、品質管理体制を継続的に強化すると同時に、環境負荷の軽減や作業安全性の向上、事業継続計画の改善、サステナビリティの追求に関する取り組みにつきましても推進してまいりました。

利益面に関しましては、原材料価格やエネルギー価格の高騰の影響を軽減するため、引き続き全社一丸となつての経費削減やコストの上昇に伴う販売価格改定に取り組むとともに、グループ会社や部門間の連携を深め、一層の収益向上を図ってまいりました。

その結果、売上高は12,375,159千円(前年同期比55.2%増)、営業利益は3,177,676千円(同63.9%増)となり、また、韓国関係会社SK Tri Chem Co., Ltd.に係る持分法による投資利益の計上等により、経常利益は3,800,226千円(同41.8%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は2,776,911千円(同36.7%増)となりました。

なお、当社グループの事業は、半導体等製造用高純度化学化合物事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

#### (流動資産)

当中間連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末比321,815千円減少し、21,134,576千円となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金、原材料及び貯蔵品、仕掛品が増加した一方で、現金及び預金が増加したこと等によるものであります。

#### (固定資産)

当中間連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末比5,141,940千円増加し、20,630,137千円となりました。その主な要因は、南アルプス事業所竣工に伴う有形固定資産の増加、持分法による投資利益の計上により投資有価証券が増加したこと等によるものであります。

#### (流動負債)

当中間連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末比3,354,395千円増加し、7,536,584千円となりました。その主な要因は、未払金を含む流動負債のその他、買掛金が増加したこと等によるものであります。

#### (固定負債)

当中間連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末比236,958千円減少し、937,755千円となりました。その主な要因は、長期借入金が増加したこと等によるものであります。

#### (純資産)

当中間連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末比1,702,688千円増加し、33,290,373千円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する中間純利益の計上により利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月14日付「2025年1月期決算短信」において公表いたしました2026年1月期の連結業績予想につきましては、2025年8月29日に公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正しておりますのでご参照下さい。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2025年1月31日)	当中間連結会計期間 (2025年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,439,328	7,096,335
受取手形及び売掛金	3,627,187	4,089,831
電子記録債権	1,592,459	1,712,321
商品及び製品	194,709	374,968
仕掛品	2,492,873	2,922,200
原材料及び貯蔵品	3,288,403	3,742,813
その他	821,430	1,196,104
流動資産合計	21,456,391	21,134,576
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,336,430	9,881,439
減価償却累計額	△2,400,314	△2,664,665
建物及び構築物(純額)	3,936,115	7,216,774
機械装置及び運搬具	4,548,804	4,975,154
減価償却累計額	△2,906,249	△3,132,301
機械装置及び運搬具(純額)	1,642,554	1,842,853
工具、器具及び備品	4,118,863	4,968,717
減価償却累計額	△2,514,600	△2,827,396
工具、器具及び備品(純額)	1,604,262	2,141,321
土地	714,933	1,461,033
その他	3,559,354	3,273,039
減価償却累計額	△520,890	△556,731
その他(純額)	3,038,463	2,716,308
有形固定資産合計	10,936,331	15,378,290
無形固定資産	74,234	92,238
投資その他の資産		
投資有価証券	3,923,209	4,591,379
その他	554,421	568,228
投資その他の資産合計	4,477,631	5,159,608
固定資産合計	15,488,196	20,630,137
資産合計	36,944,588	41,764,713

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年1月31日)	当中間連結会計期間 (2025年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	969,807	2,447,953
1年内返済予定の長期借入金	653,120	640,200
未払法人税等	1,295,469	1,021,285
賞与引当金	126,379	164,478
その他	1,137,412	3,262,666
流動負債合計	4,182,189	7,536,584
固定負債		
長期借入金	722,950	402,850
退職給付に係る負債	155,668	159,480
その他	296,095	375,425
固定負債合計	1,174,714	937,755
負債合計	5,356,903	8,474,340
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,278,912	3,278,912
資本剰余金	3,179,912	3,179,912
利益剰余金	24,291,910	25,931,432
自己株式	△2,501	△2,747
株主資本合計	30,748,234	32,387,510
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,584	24,247
為替換算調整勘定	832,822	889,102
退職給付に係る調整累計額	△11,956	△10,486
その他の包括利益累計額合計	839,450	902,863
純資産合計	31,587,684	33,290,373
負債純資産合計	36,944,588	41,764,713

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

## 中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年7月31日)
売上高	7,974,506	12,375,159
売上原価	4,771,081	7,657,517
売上総利益	3,203,424	4,717,641
販売費及び一般管理費	1,264,064	1,539,964
営業利益	1,939,360	3,177,676
営業外収益		
受取利息	193	4,425
受取配当金	449	666
持分法による投資利益	768,250	619,156
その他	4,068	13,412
営業外収益合計	772,962	637,660
営業外費用		
支払利息	11,655	12,618
為替差損	18,648	—
その他	1,534	2,492
営業外費用合計	31,838	15,110
経常利益	2,680,484	3,800,226
税金等調整前中間純利益	2,680,484	3,800,226
法人税、住民税及び事業税	710,962	984,274
法人税等調整額	△61,772	39,039
法人税等合計	649,190	1,023,314
中間純利益	2,031,294	2,776,911
親会社株主に帰属する中間純利益	2,031,294	2,776,911



## 中間連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年7月31日)
中間純利益	2,031,294	2,776,911
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,920	5,663
為替換算調整勘定	△25,154	74,480
退職給付に係る調整額	1,856	1,470
持分法適用会社に対する持分相当額	166,944	△18,200
その他の包括利益合計	146,566	63,412
中間包括利益	2,177,860	2,840,324
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,177,860	2,840,324
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年2月1日 至 2025年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	2,680,484	3,800,226
減価償却費	675,738	856,475
賞与引当金の増減額(△は減少)	69,362	36,797
受取利息及び受取配当金	△643	△5,091
支払利息	11,655	12,618
持分法による投資損益(△は益)	△768,250	△619,156
売上債権の増減額(△は増加)	△1,243,793	△552,460
棚卸資産の増減額(△は増加)	△421,325	△1,074,088
仕入債務の増減額(△は減少)	233,296	1,455,748
未払又は未収消費税等の増減額	33,282	△323,174
未払金の増減額(△は減少)	50,097	428,002
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△7,879	△40,561
その他の流動負債の増減額(△は減少)	62,840	133,836
その他の固定負債の増減額(△は減少)	6,958	3,812
その他	162,568	△130,717
小計	1,544,392	3,982,264
利息及び配当金の受取額	391,355	5,091
利息の支払額	△11,765	△12,642
法人税等の支払額	△223,607	△1,246,498
法人税等の還付額	—	13
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,700,375	2,728,229
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△599	△600
有形固定資産の取得による支出	△1,438,803	△3,512,279
無形固定資産の取得による支出	△13,642	△36,370
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,453,044	△3,549,250
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△380,677	△333,020
リース債務の返済による支出	△52,184	△57,399
自己株式の取得による支出	△475	△246
配当金の支払額	△974,021	△1,136,297
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,207,358	△1,526,964
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,690	4,992
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△966,718	△2,342,993
現金及び現金同等物の期首残高	10,497,345	9,439,328
現金及び現金同等物の中間期末残高	9,530,627	7,096,335

#### (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。なお、中間連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループの事業は、半導体等製造用高純度化学化合物事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(合弁会社の設立)

当社は、合肥安德科銘半導体科技有限公司(以下ADChem社)と、中国における半導体向け材料の生産・販売について、実現可能な共同事業の可能性を模索するための相互協力を行う旨の覚書を締結しておりましたが、2025年8月29日開催の取締役会において、ADChem社との間で、中国において半導体向けに使用される高純度プリカーサー等の生産、販売、開発を行う合弁会社を設立することについて決議いたしました。

##### ① 合弁会社設立の目的

当社は先端半導体等に向けた高純度化学材料を開発、製造、販売しておりますが、中国における半導体市場については、急激な成長を持続している一方、材料の現地調達化も積極的に推し進めており、近年中国での事業を通じ信頼関係を深めてきたADChem社と合弁会社を設立し、中国に半導体用次世代プリカーサー生産用の工場を建設することに合意いたしました。

##### ② 合弁会社の概要

- |           |                         |
|-----------|-------------------------|
| (1) 名称    | 安德拓化(安徽)電子材料有限公司(予定)    |
| (2) 本店所在地 | 中華人民共和国安徽省合肥市           |
| (3) 設立年月  | 2025年9月(予定)             |
| (4) 資本金   | 100百万人民元(約20億円)(予定)(注1) |
| (5) 事業内容  | 先端半導体材料等の研究開発・生産・販売     |
| (6) 決算期   | 12月末日                   |
| (7) 出資比率  | 当社33% ADChem社67%(注2)    |
| (8) 工場建築  | 2026年前半より開始(予定)         |

注1：新会社の登録資本金(株主が払い込む予定の資本金額)は500百万人民元(約100億円)です。

注2：新会社は、当社の持分法適用関連会社になる予定です。

## 3. 補足情報

(顧客との契約から生じる収益を分解した情報)

当社グループの事業は、半導体等製造用高純度化学化合物事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントであります。なお、顧客との契約から生じる収益を地域別又は製品用途別に分解した情報は次のとおりであります。

前中間連結会計期間(自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)

(地域別)

(単位: 千円)

	セグメント名称
	高純度化学化合物事業
日本	1,772,588
中国	2,416,236
台湾	2,617,405
韓国	1,031,934
その他	136,340
顧客との契約から生じる収益	7,974,506
その他の収益	—
外部顧客への売上高	7,974,506

(注) 最終顧客の所在地を基礎としております。

(製品用途別)

(単位: 千円)

		セグメント名称
		高純度化学化合物事業
Si 半 導 体 向 け	High-k	3,584,447
	Metal	1,577,820
	Etching	869,064
	その他	1,354,914
	その他用途 (Si半導体向け以外)	588,258
顧客との契約から生じる収益		7,974,506
その他の収益		—
外部顧客への売上高		7,974,506

(注) 最終顧客の製品使用用途を基礎としております。

当中間連結会計期間（自 2025年2月1日 至 2025年7月31日）

（地域別）

（単位：千円）

	セグメント名称
	高純度化学化合物事業
日本	2,216,740
中国	4,654,426
台湾	3,616,039
韓国	1,304,081
その他	583,871
顧客との契約から生じる収益	12,375,159
その他の収益	—
外部顧客への売上高	12,375,159

（注）最終顧客の所在地を基礎としております。

（製品用途別）

（単位：千円）

		セグメント名称
		高純度化学化合物事業
Si 半 導 体 向 け	High-k	6,082,464
	Metal	2,336,602
	Etching	1,823,150
	その他	1,519,438
その他用途（Si半導体向け以外）		613,503
顧客との契約から生じる収益		12,375,159
その他の収益		—
外部顧客への売上高		12,375,159

（注）最終顧客の製品使用用途を基礎としております。